

令和7年1月9日

都内私立中学高等学校

理事 校長 殿
校長 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

「令和7年度 研究協力学校事業」のご案内

新春の候、貴校におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標題にありますように、当研究所では令和7年度の研究協力学校を募集します。

会員校におかれましては、建学の精神に根差した独自性と未来を切り拓く先進性に富んだ、私学ならではの教育実践・研究に取り組まれていることと存じます。本制度は、そのような会員校における取り組みに対し、学校設置者負担の軽減助成をおこなうことにより、貴校教員の資質向上及び教育研究活動の充実を図り、その成果を東京私学全体へ供することで、私学教育が更なる発展を遂げることを目的としています。是非ご利用いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1. 事業目的** 学校毎の教育実践・研究の向上を図るとともに、協力校は発表会等を通じて、その成果を会員校に供し、私学教育の一層の充実・発展に寄与する。
 - 2. 研究主題** 教育実践に役立つもの。なお、一教科に関する研究でも可とする。
※他校の教育実践において応用や参考にできない主題・内容のものは対象となりません。
 - 3. 研究組織** 多数の校内教員が参加し、学校の組織として研究を行うもの。
(教科に関する研究の場合は、原則として、当該教科全教員が研究に参加すること)
 - 4. 研究期間** ①令和7年度(1年間の研究) ②令和7・8年度(2年間の研究)
どちらかの期間を選択すること。
 - 5. 募集校** 研究期間①・②あわせて5校程度
 - 6. 研究費(助成額)** 年度毎に50万円を限度に交付(2ヶ年の場合は最大100万円)
助成対象額は総経費の1/2を限度とし、限度額を超える経費及び助成対象外の経費は、当該学校設置者の負担とする。
- ※助成対象経費 当該研究に要する①備品・図書・消耗品等の購入費(PC、タブレット端末、プロジェクター、カメラ、プリンターなど汎用的なものは助成対象となりません) ②研究調査のための旅費交通費 ③外部指導者への報償費 ④印刷製本費 ⑤その他当協会が適当と認める経費

7. 研究費について

- ①研究費は、当該研究のみに使用すること。
- ②研究費は学校の収入とし、学校法人会計基準等に従い会計処理を行い経費を明確にした帳簿、証拠書類を整備して5年間保存すること。
- ③取得した備品及び図書類は、貴学校法人等の定める管理規定に基づき、善良なる管理者の注意を持って管理すること。
(本事業は当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

8. 研究成果について

- ①研究期間終了年度末もしくは翌年度(4~6月)に当該学校を会場として、研究成果の公開発表会を開催し、成果の周知をはかること。
- ②原則として「東京私学教育研究所 紀要」に研究成果を掲載すること。

9. 申込期限 令和7年2月14日(金)までにお申し込みください。

10. 申込にあたって

- ①同じ研究内容で他団体・機関(東京都私学財団等)の助成を受けている場合(予定も含む)は審査の参考にしますので、その状況をご記入ください。
- ②申請後2月17日~3月4日の間に本事業の説明を行い、研究内容の詳細をお伺いする「事前調整」を実施しますので、ご予定方お願いいたします。

11. 決定通知

審査の上、結果を申請者(研究代表者)あてにお知らせいたします。

12. 申込方法・問合せ

所定の申込書(様式第1号)・研究計画書(様式第2号)を郵送もしくはメール添付にて、お送りください。各様式は当協会研究所HPの「研究協力学校」よりダウンロードしてください。ご不明な点等につきましては、遠慮なくお問い合わせください。

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階
東京私学教育研究所 研究協力学校(担当:岡沢・佐瀬)
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560
メール:okazawa@tokyoshigaku.com



東京私学教育研究所HP <https://k.tokyoshigaku.com/>

【参考】直近の研究協力校と研究内容・テーマ

- 令和6・7年度協力校:大森学園高等学校
「英語を母語としない、母語が異なる高校生同士による異文化交流がもたらす英語学習の利点」
- 令和6年度協力校:桐朋女子中学校高等学校
「過程に寄り添う T-Project の学びを通して生徒が身につける力」
- 令和5・6年度協力校:明星中学校高等学校
「地域学で結ぶ総合探究の可能性」
- 令和5年度協力校:多摩大学目黒中学校高等学校
「探究型学習の教育効果の最大化に向けた教員研修」~教員の資質・能力が探究指導に与える可能性の考察~